

## 南佐久地域の意見集約

### より具体的なルート帯について

- 現在建設中の八千穂高原 I C の位置、優良農地への影響、地域の利便性などを考慮し、国道 141 号の西側が望ましい。
- 極力、集落や優良農地を避けて欲しい。
- 高速道路の日影による国道 141 号の路面凍結を避けるため、国道の横断は最小限にすることが望ましい。

### 概略インターチェンジ位置について

- 観光地や沿線町村へのアクセスが良い場所として、松原湖付近、南牧村役場付近、野辺山原付近に設置することが望ましい。
- 地域住民の利便性などを考慮し、国道 141 号に近い箇所が望ましい。
- 全て政策 I C として整備して欲しい。

### そ の 他

- 早期着工、早期開通を強く望む。
- 周辺の土地利用状況を考慮して、必要な箇所には側道を整備することが望ましい。
- 広い堆雪帯を確保することが望ましい。
- 土地をなるべく潰さないような工法を選定することが望ましい。
- 現在、示されている 1 キロ・ルート帯と 3 キロ・ルート帯の接合部については、緩やかな擦り付けによりルートが繋がるよう、柔軟に対応して欲しい。
- 引き続き、無料区間として整備して欲しい。
- 地域の自治体としても、住民をはじめ関係者とコミュニケーションを深め、協力して全線開通に向け努力していくので、国としても最大限の協力をお願いしたい。
- 住民が心配する農地への影響については、機能の代替案も含め、県及び町村が連携して検討してまいりたい。